

2019/5/7 より特許情報プラットフォーム J-PlatPat(<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>)が機能改善が実施された影響で、弊社製品クレームマップ・パットクレームクラスターにおける、J-PlatPat 公報表示機能が使用できなくなっています。

修正プログラム「platpat.dll」をリリースいたしますので、以下の手順で1. 修正プログラムの差し替え、2. インターネットオプションでポップアップブロックの設定をしていただくことで、各アプリケーションから J-PlatPat 公報表示機能が使用できるようになります。

1. 修正プログラムの差し替え

1-1.

各アプリケーションを起動している場合は終了してください。

1-2.

各アプリケーションのインストールフォルダに同梱されている「platpat.dll」を管理者権限で上書きコピーしてください。以下、各アプリケーションの標準インストール場所です。

64bitOS の場合

アプリケーション名	標準インストールフォルダ
クレームマップ	C:\Program Files (x86)\Inpatec\ClaimMap
パットクレームクラスター	C:\Program Files (x86)\Inpatec\ClaimSorting

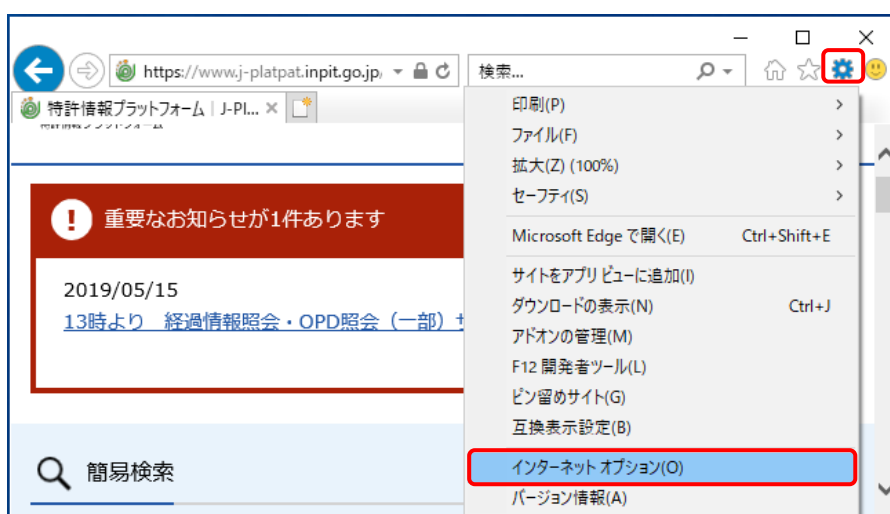
32bitOS の場合

アプリケーション名	標準インストールフォルダ
クレームマップ	C:\Program Files\Inpatec\ClaimMap
パットクレームクラスター	C:\Program Files\Inpatec\ClaimSorting

2. インターネットオプションでポップアップブロックの設定

2-1.

Internet Explorer を起動し、「ツール」メニューから「インターネットオプション」をクリックしてください。

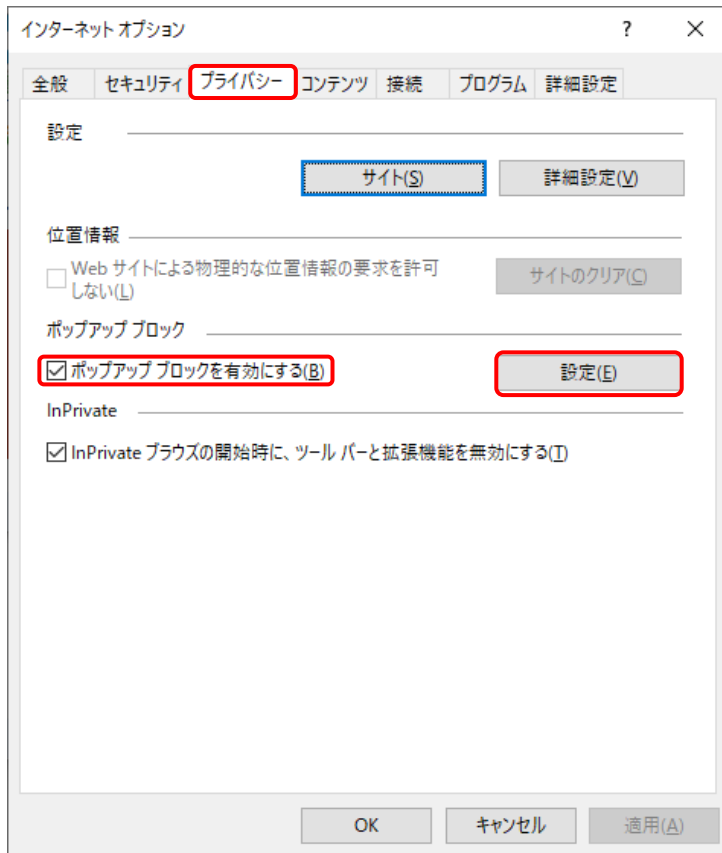


2-2.

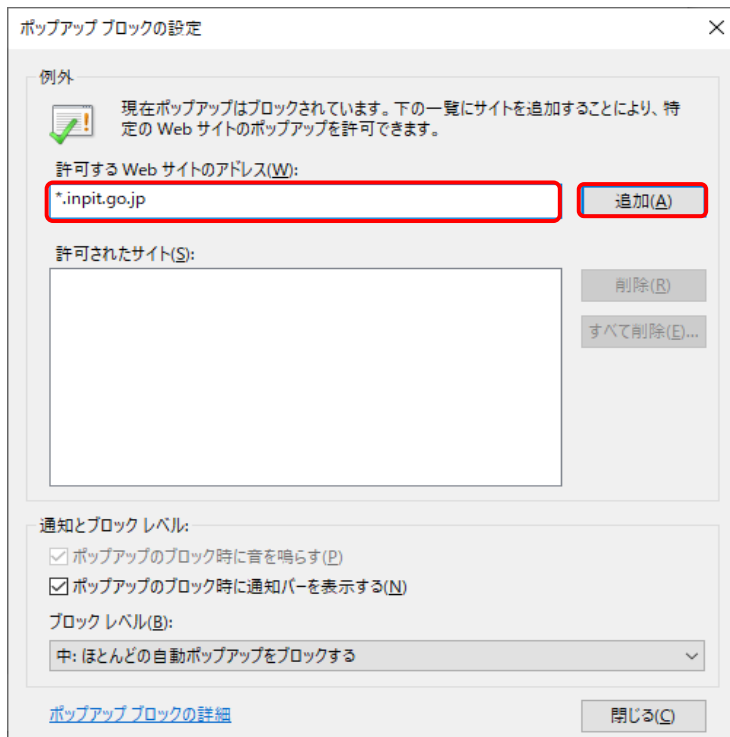
「インターネットオプション」画面で、「プライバシー」タブを選択してください。

「ポップアップブロックを有効にする」にチェックが入っていない場合は、そのままの設定で問題ありません。

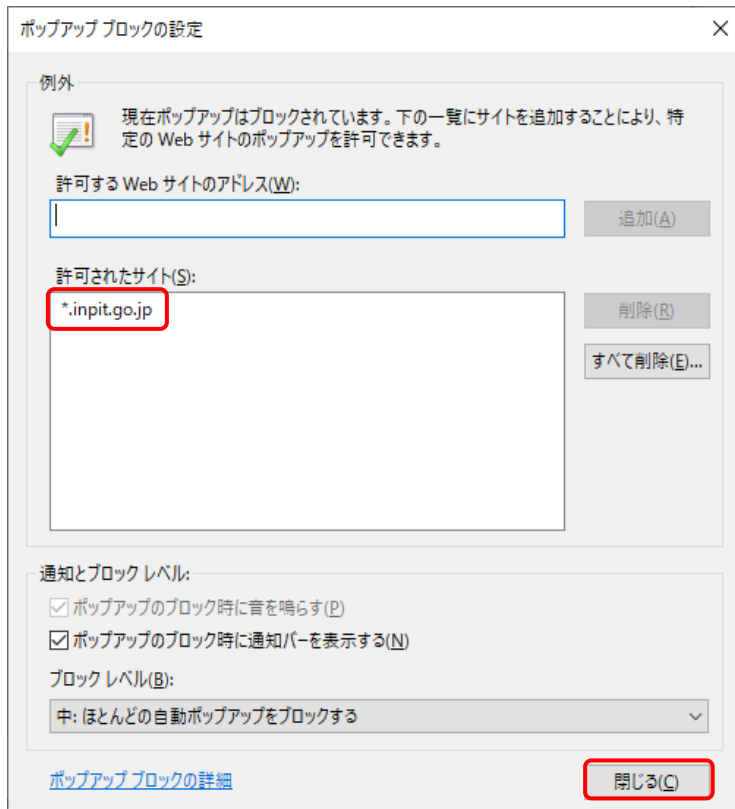
「ポップアップブロックを有効にする」にチェックが入っている場合は、「設定」をクリックしてください。



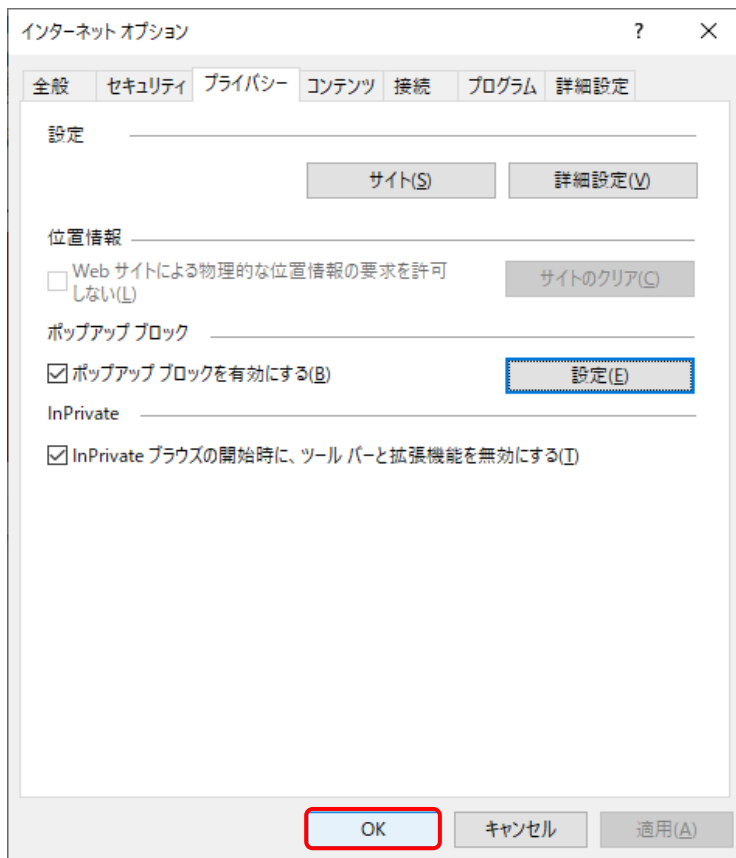
2-3. 「ポップアップブロックの設定」画面で、「許可されたサイト」に「*.inpit.go.jp」が存在するか確認し、存在しない場合は、「許可する Web サイトのアドレス」に「*.inpit.go.jp」と入力し、「追加」をクリックしてください。



2-4. 「ポップアップブロックの設定」画面で、「許可されたサイト」に「*.inpit.go.jp」が追加されたことを確認できたら、「閉じる」をクリックしてください。



2-5. 「インターネットオプション」画面で、「OK」をクリックしてください。



以上で J-PlatPat 表示機能の更新は終了です。各アプリケーションから J-PlatPat 表示機能をご確認ください。

各アプリケーションにおける現バージョンでの(ver2.1.5.2)での注意点

※機能改善された J-PlatPat において、旧「審査経過情報」「審査書類情報」のページは、各公報の「経過情報」のページに統合されましたので、各アプリケーションにおける現バージョンでの「JPlatPat で審査経過を表示する」「JPlatPat で審査書類情報を表示する」の両機能については、どちらも各公報の「経過情報」ページが表示されます。

※機能改善された J-PlatPat において、諸外国公報の閲覧が可能ですが、各アプリケーションにおける現バージョンでの J-PlatPat 公報表示機能は、日本公報のみ閲覧が可能です。